



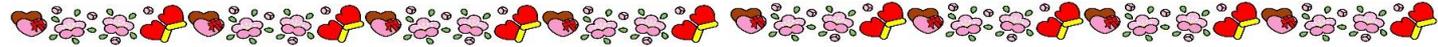
としょかんだより



令和3年 2月
東脊振小学校 図書館



まだまだ寒さは続いています、**「立春」**を過ぎ、陽ざしはもう明るく春の光がみなぎっています。今年度の本の貸し出しもあとわずかになりました。図書室の前の**「りんごの木」**に頑張った人の名前のりんごが、たくさん実りました。りんごの実が、まだの人は、あとひと頑張りしてくださいね。



ミニミニ図書まつりのようす

「クラスおすすめの**本**」しょうかい



クラスで、1番の**おすすめの本**を紹介してくれました。どの本も読んでみたくなるような**ワクワクするおすすめポスター**でした。
裏面で紹介しています。



1・3・5年生 VS 2・4・6年生

「**まめまきがっせん**」



10日間で、**5,490**さつの本の貸し出しがありました。
結果は、わずか**14**さつの差で**1・3・5年生**が、勝ちました。
みんなでたくさん本を読んで、たくさんのお金をたいじできました。



蔵書点検のお知らせ



3月9日(火曜日)

図書室の本がシステム化されて、初めて蔵書点検をします。蔵書点検というのは、皆さんが図書室を利用しやすいように本が正しい場所にあるか、なくなっている本はないか、読めなくなった古い本はないか確かめる作業です。それには、まず図書室にある**10,000冊**以上の本のバーコードをバーコードリーダーで1冊ずつ読んでいきます。その後、なくなっている本があれば、その本を探すという、とても大変な作業です。作業が、スムーズにできるように皆さんもご協力をお願いします。

本の貸し出しは…3月2日(火曜日)まで

借りている本は…3月5日(金曜日)までに全員返します。



ちょっと気になる**がんばり**やさん



毎日、キメツの図書バックをぶらさげて図書室にやって来る**2年生のSくん**。

図書室に来ると**「失礼します！来たよ」**と必ず私に声をかけて、**おすすめの本コーナー**に直行します。

11月に転校してきたのに、もう**「おすすめの本20さつ」**をクリアして、**「学年目標冊数」120さつ**も

もうすぐ達成します。マイペースだけど、**すごく頑張っているSくん**、「**また明日ね！**」と言って

帰っていきます。Sくんが、**120さつ**を達成すると、**2年生全員「学年目標冊数」**をクリアします。



Sくんのお気に入りの本

「おさるはおさる」

クラスおすすめの本 しょうかい



1年1組

「はなをくんくん」

いろいろないきものが、はなをくんくんしながらかけてきます。なんのにおいをかいているのでしょうか。ぜひよんでください。

1年2組

「ぜったい ぜったい あげちゃダメッ!!」

せかいいちたいくつな本です。あげちゃいけない本をあげてしまった青いモンスター。あけるたびにふくがなくなるんだよ。さいごは〇〇〇になるよ。

2年1組

「さかなはさかな」

おたまじゃくしがかえるになっていろんなものをみます。それを聞いたさかなはうらやましくなります。さかなもいろんなものを見たくて海の中からとび出してしまいます。ところがこまったことが、おこってしまいます。ぜひ読んでみてください。

2年2組

「オニガシマラソン」

いろいろなようかいがあつまる「おにがシマラソン」、自分のすきなわざをつかっていいのですが…あとでたいへんなことが…さてだれがかつのでしょうか?おもしろいのでぜひ読んでみてください。

3年1組

「りんごかもしれない」

まず、ふつうのりんごが、もうそうで本物のりんごじゃないかもしれない。きょうだいは、もっとたくさんいるかもしれない。「かもしれない」って言うのがおもしろいので、ぜひよんでください。

3年2組

「人体(じんたい)のサバイバル」

主人公ジオとノウ博士が小さなりのもので、ピピの体の中に入ります。体の中で、心ぞうや血(けっ)かん、白血球(はっけつきゅう)があることがわかります。くわしくせつめいも書いてあるので、読んでみてください。

4年1組

「銭天堂(ぜにてんどう)」

困っている幸運の持ち主だけが、「銭天堂」を見つけることができる。だが、「銭天堂」で買ったものを人の役に立つようにいいことに使うと、ものの効果がどんどん出てくるが、それを自分だけ楽しもうとしたり、人をいやな気持ちにさせたりする時に使うと悪いことをした分だけ自分にいやな事が返ってくる。この本を読めば人のために行動するといいいことが起きるといことがわかる。

4年2組

「小公女(しょうこうじょ)セーラ」

この本を選んだ理由は、セーラは、さいしょお金もちだったけど、びんぼうになってしまい、先生からこきつかわれていました。だけど、お金もちにもどることができました。あきらめなければ願いがかなうところがいいと思って、この本を選びました。

5年1組

「ロビンソン・クルーソー」

この本は、ロビンソン・クルーソーがそうなんして、たどりついた島を開(かい)たくしていく話です。いろんなことをして、おもしろかたです。ぜひ読んでみてください。

5年2組

「銭天堂(ぜにてんどう)」

この「銭天堂」という本は、おかみの紅子が、開店する前にがちゃがちゃをひいて玉の中を見ると〇〇年と書かれた百円玉や五円玉を持っている人しか「銭天堂」に來れなくなっています。来る人はほとんどなやみをかかえている人が多くて取りあつかい説明書を読まないといけないのです。

6年1組

「アンネの日記(にっき)」

私たちのおすすめの本は、「アンネの日記」です。この本を選んだのは、今、社会の授業で戦争の学習をしており、外国で起きている戦争の事を知りたいと思ったからです。アンネに起きた事を知り、戦争はこんなにも人々を傷つけ、ひさんな目にあわせるのものなのかと思いました。

6年2組

「意味(いみ)が分ると怖(こわ)い話」

僕たちは、「意味怖シリーズ」をおススメします。この本は、最後に意味が分った時に『ゾクッ』とします。なのでみなさんもぜひ読んで、『ゾクッ』とする体験してみてください。